

令和7年度静岡県立東部特別支援学校伊東分校

第2回学校運営協議会 議事録

1 日時 令和7年9月29日（月）午前10時～12時

2 場所 静岡県立東部特別支援学校伊東分校
(〒412-0055 伊東市岡1270-1)

3 出席者

＜運営協議会員＞ 福西 正美 氏（伊東市立さくら園園長）【コーディネーター】
初鹿野 勲 氏（第4地区会長）【所用により11時に退出】
日吉 由季 氏（伊東市立伊東小学校 PTA）
安藤 健雄 氏（湯の花共栄会役員）
佐々木 剛 氏（元特別支援学校教員）【所用により11時に退出】
利田 亜弥 氏（東部特別支援学校伊東分校PTA会長）

＜学校＞ 佐々木 雅則（校長）
板垣 久（副校長）
神戸 正輝（小学部主事）
内田 香津子（中学部主事）

4 日程

10:00～10:10 あいさつ 日程説明

10:20～10:40 小学部参観

10:40～11:10 中学部参観（地域学習）

※ゲストティーチャーを招聘しての旭山学習

→ゲストティーチャーの山口様が体調不良のため、
旭山学習は延期。通常授業参観となる。

11:10～11:20 休憩

11:30～12:00 伊東分校の交流学習について（各部主事）
質疑応答、閉会

5 議事内容（司会：コーディネーター 福西正美様）

発言者	内容
校長より あいさつ	<p>9月5日に発生した台風15号においては、伊豆高原分校付近に大きな被害をもたらしました。このような災害が身近に起きると、やはり常日頃、防災について備えておかないといけないと感じました。地域の方々と一緒に防災について取り組んでいきたいです。</p> <p>また、11月に、中高生対象の教職セミナーが賀茂郡で行われることになり、伊東分校の教員が、特別支援学校教諭の魅力について話をすることになりました。東伊豆にある特別支援学校として、学校の魅力を地域の方々にお伝えし、魅力ある学校づくりを行っていくことが大切だと感じております。今日はよろしくお願いします。</p>
副校长より 本日の日程 介	<p>今回は、伊東分校で最も大切にしている交流について、実際に交流している様子を参観していただきたく、日程を調整いたしました。しかし、ゲストティーチャーの山口様が体調不良のため欠席となり、旭山学習は延期となりました。なので、通常の授業参観となります。後ほど、各学部主事より、交流についての説明があります。交流の掲示物も掲示しておりますので、ご覧ください。</p>
<h3>校内参観</h3>	
小学部主事より 学校間交流の紹介	<p>小学部は、全ての学年で伊東小学校との交流を行っています。4月には、自己紹介カードを交換し、お互いのことを知り合いました。</p> <p>7月には、4年生の交流が伊東小学校で行われました。伊東小4年生が模擬店を考え、そこに伊東分校4年生が参加しました。射的やUFO キャッチャーなどのゲームを、伊東小の子が手作りで考えて、分校の子と一緒に楽しむことができました。さらに、4年生は福祉学習にも取り組んでいるので、次回は伊東分校に来て、車いす用リフトなどを一緒に見学する予定です。他の学年も、これから直接交流を行っていきます。</p>
中学部主事より 学校間交流や地域交流の紹介	<p>中学部は北中学校と交流を行っています。初めに自己紹介カードを交換します。北中生の自己紹介カードを基に、ビーズ班は、友達にプレゼントするビーズを作成し、プレゼントします。直接交流は年2回行われます。北中に出向き、北中1年生と一緒に清掃活動に取り組みます。2回目は、北中生が考えてレク活動を一緒に行いま</p>

	<p>す。さらに、今年はプランター交流も行っています。お互い花を育て、お互いの学校にプレゼントします。毎日水やりを行うことで、常に交流を意識することができます。</p> <p>地域交流としては、湯の花商店街様にビーズの看板を渡したり、七夕飾りを飾ってもらったりしています。伊豆フィル演奏会や WAZA チャレンジ、旭山学習、書道など、地域で活躍されている方を講師としてお招きし、生徒たちにいろいろな体験をして欲しいと考えています。</p> <p>運営協議員から質問や感想など</p> <p>日吉様</p> <p>1回目は初めてだったので緊張していましたが、2回目は緊張せずにリラックスして参観できました。楽しむことができました。</p> <p>教室や掲示物など見させてもらいましたが、色遣いがカラフルで素敵でした。先生方の工夫やアイデアが教材に表れており、子ども達が学ぶ環境が整えられていると感じました。</p> <p>私には伊東小4年に息子がいて、分校との交流の様子を教えてくれました。息子は「どうしたら分校の子が楽しんでくれるか」よく考えていました。実際に交流を行い、分校の子から楽しかったよと言ってもらって、うれしかったようでした。相手の気持ちを考え、取り組むことができていると感じ、うれしく思いました。</p> <p>安藤様</p> <p>先ほど、北中とのプランター交流の話を聞いて、湯の花商店街でも交流が可能だと感じました。作業学習で作っている雑巾なども、商店街にニーズはあると思います。生徒たちの製作数量にもよるが、余裕があれば、商店街に声かけて欲しいです。また、紫蘇やハーブなど伊東分校で栽培して、商店街の飲食店で使ってもらうのもよいと思いました。</p> <p>近々地域の秋祭りがあります。祭りに向けて練習している太鼓などを、分校の子たちにも聞かせてあげたいと思いました。</p> <p>利田様</p> <p>授業参観して思ったことは、低学年の子が落ち着いて授業を受けているなと感じました。6月はまだわいわいがやがやという感じでしたが、今日はちゃんと席に座って授業を受けていました。</p> <p>学校でいろんな方々と交流することは大変ありがたいと感じました。家族では、公園や集会など、連れていくのに抵抗がありますし、かつ、本人も出たがりません。けれど、学校だと、友達や先生がいるので、すんなり本人も参加できています。今後とも交流を大切にしていって欲しいと思いました。</p>
--	--

日吉様	地域にはニーズ（必要としていること）は十分にあると思います。学校が発信することによって、地域とつながる可能性は、まだまだ十分にあると感じます。
福西様	さくら園も、自分たちの園だけでなく、隣にある富士見保育園の園児たちと一緒に活動する機会を増やしています。 次回、11月22日（土）、ファミリー参観日を保護者と一緒に参観してもらうことをお伝えし、閉会となる。